

令和7年 第11回

君津市教育委員会会議録

日時：令和7年11月11日（火）午後3時00分

場所：5階大会議室

## 令和7年第11回君津市教育委員会会議録

- 1 日 時 令和7年11月11日(火) 午後3時00分開会 午後4時3分閉会
- 2 場 所 5階大会議室
- 3 出席者 教育長 粕谷哲也  
委 員 小倉洋一、佐藤 薫、増田亜紀
- 4 出席職員 教育部長 高橋 克仁 教育部次長(事)教育総務課長 田淵 陽子  
教育部副参事(事)学校教育課長 諏方壽一郎 学校教育課指導係長 山口 基樹  
(事務局)教育総務課副課長 岡本 忠大
- 5 傍 聴 人 3名
- 6 会議日程 日程第1 前回会議録の承認について  
日程第2 教育長報告について  
日程第3 議案第 1 号 令和7年度君津市一般会計補正予算(第6号)のうち教育委員会関係  
予算に関する意見について  
議案第 2 号 君津市教育支援センター設置条例の一部を改正する条例の制定につ  
いて  
議案第 3 号 君津市教育支援センターの敷地の変更について  
報告第 1 号 専決処分(後援関係)の報告について  
報告第 2 号 令和7年度君津支部小学校陸上競技記録会の結果について  
報告第 3 号 令和7年度君津支部中学校駅伝・ロードレース大会の結果について  
報告第 4 号 令和7年度君津支部中学校新人体育大会の結果について

粕谷教育長

ただいまの出席者は4名で、定足数に達しておりますので、これより、令和7年第11回君津市教育委員会会議を開催します。

なお、本日の会議を3名から、傍聴の申し出があり、これを許可いたしましたので、ご了承願います。

粕谷教育長

日程第1 前回会議録の承認について、を議題といたします。

事前にご確認をいただいておりますが、各委員から何かお気づきの点はございますか。

粕谷教育長

ご意見等も無いようでございますので、採決を行います。前回会議録の承認について、賛成の委員の挙手を求めます。

## 【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。会議録につきましては、承認されました。

粕谷教育長

日程第2 教育長報告について、11月に出席した行事及び出席予定の行事についてご報告いたします。内容は記載のとおりでございますが、学校の状況を含め、3点ご報告いたします。

まず、11月5日の防火ポスター表彰式についてです。防火ポスターにつきましては、広く防火・防災思想の普及・啓発を図る目的で、市内小中学校の児童・生徒を対象に作品募集しているもので、今年度は、218点の応募がありました。表彰式では、厳正な審査の結果、選ばれた特別賞14点について、受賞した児童・生徒みなさんへ、君津市消防本部において、表彰状が手渡されたところです。なお、この14点のポスターにつきましては、11月7日（金）から11月14日（金）まで君津市立中央図書館1階ギャラリーに展示しております。

2点目は、市内の小中学校の修学旅行についてです。現在、君津市の小中学校19校中、18校の修学旅行が終了しており、今月26日から27日に予定している清和小学校の修学旅行が最後となります。修学旅行の行き先については、各学校が教育的な観点から判断し、決定しておりますが、今年は、何かと話題となっておりました4月13日から10月13日まで開催された大阪・関西万博に、市内全中学校が行ってまいりました。参加した生徒からは、「活気があって楽しかった。」、「今しか行けない万博に行ってよい思い出になった。」等、高い満足度が得られたようです。

最後に、市内の小中学校における感染症についてですが、2学期に入ってから、小学校7校、中学校2校、計9校14学級の学級閉鎖と、小学校計6学年の学年閉鎖を行いました。9月から10月中旬にかけては、新型コロナウイルスが流行しておりましたが、10月末より、インフルエンザの感染が広がっている状況でございます。今後も引き続き、手洗いや換気の励行、ていねいな健康観察、咳エチケットとしてのマスク着用など、適切な対策を講じ、感染症拡大防止に努めてまいります。

報告は以上でございます。

粕谷教育長

ご質問等、ございますか

小倉委員

先ほど修学旅行の話がありましたけれども、先般の不祥事で、中学校の集金は学校ではしないけど、小学校は完全にそうになっていないという話だったのですが、その後、どうなっていますか。

諏方学校教育課長

まず、中学校3年生につきましては、市が中心となる集金代行システムというのが昨年度からスタートしておりますので、中学校2年生から市が一括して選定するということになっております。中学校3年生においては偶然ですけども全てが同じ業者が承っております、集金システムについては、実質学校が集金せず

に直接業者とやり取りをしていたと伺っております。いよいよ来年の3年生から業者のシステムが始まるのですけれども、今のところ1年生につきましても、この9月に業者選定が終わりまして、順調にスムーズに  
いっているところであります。

そもそもこちらは学校徴収金を学校に置かないということでスタートしております。旅行以外にも学校には副読本や副教材などのいろいろな教材関係の学校徴収金が残っております。こちらについても学校から無くすという方向で新たに学校徴収金システムも「学校モール」というところを通じて保護者と直接やり取りする形で現在いろいろ検討したり、進めたりしている状況であります。学校の方で、希望制になっておりますので、令和8年度につきましても、学校に紹介しつつ選定をしていきたいと考えております。11月19日に校長会議がありますので、その折に校長先生方にお話する予定になっております。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、日程第3 議事に入ります。

本日の案件は、議案3件、報告4件でございます。このうち、議案第1号から議案第3号については、議会案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開による審議としたいと思っておりますが、このことについて、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第1号から議案第3号については、非公開により審議いたします。

なお、議案の審議は、議事進行の都合上、日程の最後といたします。

粕谷教育長

はじめに、報告第1号 専決処分（後援関係）の報告について、を議題といたします。報告第1号について、事務局の説明をお願いします。

田淵教育部次長

報告第1号 専決処分の報告についてご説明いたします。

10月の教育委員会会議にて報告させていただいた以降に、専決処分し、後援を承認した行事について報告いたします。案件は5件ございますが、このうちの1件について説明いたします。10月28日に承認した、「千葉交響楽団第121回定期演奏会」は、演奏会を通じて、千葉県における音楽芸術の普及・振興とオーケストラの技術向上を図ることを目的として令和8年2月15日（日）に君津市民文化ホールで開催するものです。

その他4件につきましても、行事の後援に関する規程に基づき、後援を承認し、君津市教育委員会行政組織規則第8条第1項第7号の規定により、専決処分をしたので、同条第2項の規定により報告するものです。

以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第2号 令和7年度君津支部小学校陸上競技記録会の結果について、を議題といたします。報告第2号について、事務局の説明をお願いします。

諏方学校教育課長

報告第2号 令和7年度君津支部小学校陸上競技記録会の結果について報告します。

10月16日(木)にNIPPONSTEEL陸上競技場にて君津支部小学校陸上競技記録会が開催され、競技中の大きなけがや事故もなく無事に全ての種目を行うことができました。当日は、選手の1人1人が学校の代表として、練習の成果を発揮しようと、懸命に競技に取り組む姿が見られました。白熱したレースが展開される中、男子共通1000mでは、歴代最高記録が生まれました。各種目の結果については記載のとおりでございます。

以上報告いたします。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

佐藤委員

数年前から秋の開催になり、春の学級開きから陸上練習、運動会というとても慌ただしい時期から、この季節になったことは個人的には賛成なのですが、現場の先生方とか子どもたちのモチベーションとかで開催時期が変わったことによる何か変化とかありましたらお聞きしたいと思います。

小倉委員

女子の1000mの5年生とかは2位が2人いて、3位が斜線になっていますけど、3人しか参加しなかったということですか。最近、陸上の話になると参加者が少ないのではないとか、記録会だから仕方ないかもしれないけども、1000mで3人しか参加しなかったのかということ、男子の80mハードルもそうなのですけども、お聞きしたいです。

諏方学校教育課長

まず佐藤委員の質問にお答えします。こちらは3年ほど前の校長会において、この陸上記録会のあり方について議論されました。これは1学期の運動会、また2学期の音楽会、そういったところで陸上をどこに入れるかということで、最終的には1学期には運動会と校外学習が入ってくるということと、2学期は音楽会と重なってしまうのですけれども、そこは時期をずらしながら開催していこうということで、校長先生方の意見、現場の状況を見ながら、そこがいいだろうということで設定させていただいたという流れがございます。結果としていろいろな意見がございますが、一区切りをつけながら1学期は全校で取り組むこと、2学期は代表で取り組むことという形で分けながら、今のところはスムーズに運営できていると陸上担当、音楽担当から報告を受けている状況であります。

次に入賞の記録についてですけども、こちらにつきましては、入賞者が1位から3位までということで、

その他、参加人数は各種目ある一定人数走っているところがありますので、記載されているものにつきましては、1位から3位までの結果ということになります。

#### 小倉委員

「2位タイ」ということですね、100mで参加しないのはどうかと思ったので、記録会になっているのである程度少なくなってしまうかもしれないですけど、やはりできるだけ多くの学校が各種目に参加してほしいと思いました。

#### 諏方学校教育課長

小学校では、比較的全校で9月くらいから練習が始まっておりまして、参加者はいると思います。

一方で、中学校につきましては、前回もお話しましたが、各学校の部活動、陸上部の参加ということで入賞が8人のうち5人とか6人とかという種目も出てしまっているというような現状がございます。野球やサッカーと同じような部活動という現状では、そうなっているということで、小学校の陸上は全校体制で取り組んでいるという状況であります。

#### 粕谷教育長

私も、これまで春に実施していた小学校陸上記録会を秋に移行したいという考えを持っておりました。その理由は、走高跳や走幅跳、ハードルといった種目は、春の開催では技術的に未熟な状態で競技に臨まざるを得ないためです。

6月に行くと技術を習得できていない状態で子どもたちが競技に参加すると、形もできていない、だから記録も伸びない、それを何とかしたいという思いもあって、練習の期間を担保して秋開催がいいだろうということで私も意見具申をさせていただきました。その成果が少しずつ出てきているのではないかと私自身は感じているところです。

#### 粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、次に、報告第3号 令和7年度君津支部中学校駅伝・ロードレース大会の結果について、を議題といたします。報告第3号について、事務局の説明をお願いします。

#### 諏方学校教育課長

報告第3号 令和7年度君津支部中学校駅伝・ロードレース大会の結果について、ご報告いたします。

10月7日(火)に富津公園内駅伝コースにて君津支部中学校駅伝・ロードレース大会が開催されました。君津市・富津市の中学校10校の代表生徒が自校の名の入ったタスキをつなぎました。選手たちは、練習の成果を発揮し、熱いレースが展開されました。結果は、男女ともに周西中学校が優勝いたしました。さらに、本市中学校は、男子2位に周南中学校、3位に周西南中学校が入り、女子も、3位に周西南中学校が入り、県大会出場が決まりました。なお、県大会は、11月1日(土)に千葉県柏市、柏の葉運動公園で開催されました。結果が出ておりますので、報告いたします。男子は69校中、周西中が15位、周南中が21位、周西南中が35位でございました。女子も同じく69校中、周西中が14位、周西南中が35位という結果で、真ん中よりも上位に入るなど、かなり健闘した結果ではないかと思います。

以上、報告といたします。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

佐藤委員

女子の記録でAチームとBチームとあって、Bチームの周西中学校の46分33秒は、Aチームの1位よりも速いですが、でもやはりBチームで出たら、こちらは県大会に行けないという選び方のシステムについて教えていただきたいと思います。

増田委員

同じように、疑問に思いました。

諏方学校教育課長

こちらのAチームとBチーム、今年は周西中学校の女子が1500mで全国大会に出場した女子もいました。そのため非常に選手層が厚いということになります。基本的に県大会はAチームで、Bチームというのは、次年度の養成であるとか、経験をさせるということで参加をさせているのですが、この日のAチームは体調を崩した生徒がいたのか、あるいはブレーキになった生徒がいたのか、いつもの力を発揮できずに優勝はしたのですがBチームの結果の方が良かったというような状況になったのではないかと思います。

そして、県大会につきましては、また学校の中で一番速い選手が選ばれて県大会に行きますので、同じAチームのメンバーが全て出るとは限りませんので、また学校の中で選考して当日に向けて体調のいい万全な選手を再編成して出場したものと思われる。

粕谷教育長

女子AチームよりもBチームの方が速かったので、表彰式は女子Bチームが1位の賞状をもらったのですか。

諏方学校教育課長

Bチームは順位に入らないという規定がありますので、あくまでAチームの順位のみが対象となります。ですから、学校によっては周西中のようにAチーム、Bチームが1、2位になるのですが、1位、2位とはならず、あくまでもAチームのみの順位が学校の順位ということになります。

粕谷教育長

先にゴールテープを切ったのはBチームですか。

諏方学校教育課長

私も当日会場に行っていないので分からないのですが、タイムからすると、そういうことが起きたのではないかと思います。

粕谷教育長

どんな様子だったのか担当の方に確認していただければありがたいです。

粕谷教育長

今回、本市の支部大会での子どもたちの頑張りが目立った大会だったという印象を受けます。本市は7校の中学校がありますので、その7校を見るとバス通学をしている子どもたちのいる学校が、どうしても練習環境や時間の制約からか、エントリーしても結果が出せてないのだけども、市として駅伝練習について1つの決まり事というのがあるのかどうか。同じ練習量を担保できるような何らかの工夫をして駅伝大会に臨めるようにしているのかどうか、そのあたりの情報があれば教えてください。

諏方学校教育課長

駅伝は、基本的には1学期の総体が終わったあと、3年生も含め、そこから練習をスタートする学校がほとんどになります。現在、夏休み前に総体が終わっている種目もあるのですが、ほとんどの学校が夏休みに入ってから練習がスタートする形になるかと思います。その際、周東中学校と上総小櫃中学校につきましては、夏休みの駅伝の練習についても街中の子どもたちと同じように部活動ガイドラインの下、週11時間というのが部活動の時間なのですけれども、駅伝については、それに、多少プラスしても構わないという規定があります。そういった意味で、その2校につきましてもバスを学校が希望する日を調整しながら練習日程は他の学校と同じような形で調整していることになります。上総小櫃中学校は数年前に県大会に出ていると思いますので、年によって強かったり、弱かったりではつきはあるのですけれども、練習については大きな差はなく取り組んでいるかと思います。昨今この暑さがありますので、なかなかどの学校も暑さ指数31を超えてしまうと練習ができないということがあり、苦労しているところがあるかと思います。

粕谷教育長

練習量についてはある程度公平にできるようにしているということでもあります。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、次に、報告第4号 令和7年度君津支部中学校新人体育大会の結果について、を議題といたします。報告第4号について、事務局の説明をお願いします。

諏方学校教育課長

報告第4号 令和7年度君津支部中学校新人体育大会の結果について、ご報告いたします。

9月13日から10月12日までの間、君津支部中学校新人体育大会が各会場で開催されました。小中体連君津支部、各専門部において、競技ごとにその特性に合わせ、今年も9月に入りましても非常に暑い日が続きましたので、熱中症対策を含め安全対策を講じて、実施され、こちらについても特に大きな事故やけが等なく開催することができました。結果については記載のとおりでございます。競技により出場校数や人数は異なりますが、9月から12月にかけて行われている県大会に出場しております。県大会を終えた種目もありますが、まだ数種目残っているということですので、分かり次第報告させていただきたいと思います。

以上、報告といたします。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

佐藤委員

バスケットボールだけ最優秀選手というのがあって、団体では野球もバレーも同じだと思うのですが、バスケットボールだけ最優秀選手が選ばれるということに対する疑問を持ったのですが、なぜこうなっているのか、きっと訳があると思うのでそれを教えていただきたいのが1つ目です。

2つ目は柔道の「計量のみ実施」という部分があるのですが、他の競技であれば、例えば1人だけでも高跳びでも跳んだ記録で県大会に行ける、行けないという判断できると思うのですが、計量のみで県大会に行けるとい判断というのは何なのでしょう。

増田委員

先ほどの小倉委員の質問と重なるのですが、野球とバレーボール男子の3位がないのは、どうしてなのかということをお聞きしたいです。

諏方学校教育課長

まず、バスケットボールの最優秀選手賞・優秀選手賞の件についてです。こちら私も正確なものは把握してないのですが、こちらについては意図として個人的なものを表彰しながら、自己肯定感を上げるものかもしれないのですが、そういったところを重視している種目なのかと、また種目によっては優秀賞がないものもあるのですが、そこは集団的なスポーツとして全体を表彰するということを重視しているのか、そのあたりなぜこの種目が個人で、この種目が個人ではないのかということ、私の方で把握をしていなかったもので、分かり次第お伝えできればと思います。

続きまして、柔道につきましては、近年、参加選手が非常に少なくなってきております。しかし県大会はございまして、支部の枠があります。そうすると、男子は66キロ級から90キロ超級まであるのですが、参加者が1名というような階級もありまして、そうするときちんと体重を守っているのかどうなのかというのを計量して守られている場合、そのまま支部の代表として県大会に出場する枠があるものは配慮をしているところです。

佐藤委員

その意味は分かるのですが、他にも1人だけの種目があったりして、記録が計れるものは県大会レベルかどうか分かると思うのですが、戦う相手がなくて、戦ってもいないのに柔道では1人しかいないからといって支部の代表として出場していいのかと思ったので、県大会レベルというラインは学校側で決めようのか、あるいはどうやって決まっているのかと思いました。

諏方学校教育課長

現在、学校に柔道部がないところも多い状況で、地域の道場であるとか、クラブチームに通っているという選手もおります。どの選手が県大会レベルなのかというところの判断の基準は難しいところもあり、そういった背景を受けて、今まで練習してきた生徒に対して出場枠があるので、力は分かりませんが、そういった経験、実績の中で、枠の中で県大会への出場は叶えてあげようという状況があるのかと思います。

粕谷教育長

学校の方で実力を判断して小中体連にエントリーして、最終的には小中体連が認めたということですか。

諏方学校教育課長

そういうことであります。

3点目になりますが、現在、男子のバレーボールのチームというのは存続がかなり厳しい状況で支部の中で今回2チームしか参加がなかったということで、この2チームで決勝戦を行った結果というような状況であると思います。

粕谷教育長

野球も周東中と周西中しかエントリーがなくて決勝戦ということでもいいですか。

諏方学校教育課長

そうなります。現在かなり厳しい種目でございます。

粕谷教育長

増田委員、よろしいですか。

増田委員

八重原とかは、少年野球が活発なイメージがあったので、意外でした。

諏方学校教育課長

今はなかなか厳しくて、実は私も周西中の時には男子バレーボール部の顧問だったのですが、当時は、周西中、周西南中、八重原中、富津中、大貫中、現在の大佐和中ですけれども、そういったチームがありました。今子どもがどんどん減っている中で、サッカーやバスケ、野球など、そちらの種目に流れていたりして、男子バレーには、なかなか集まらないという現状があり、これは少子化の問題でもあるのですけれども、学校の中でいろいろな部活を存続させるのがかなり厳しくなっているという現状もございます。

諏方学校教育課長

先ほどの駅伝のAチームとBチームの違いが分かりました。駅伝は基本的に女子につきましては、1区と最終5区が2.85キロで、2区から4区までが2.4キロということで距離を変えているのですが、Bチームにつきましては、Aチームと違って1区も5区も全て2.4キロということで、距離が短くなっているため、タイムが速いということでもあります。すいませんでした。

小倉委員

一緒に走っているのですか。

諏方学校教育課長

一緒に走っていると思います。ただ、スタート時間をずらしているためゴールテープはAチームが先に切ったということでもあります。もし一緒に走ったら、そういうことが想定されるだろうと思って言ってしまいましたが、実は距離が違ったということでありました。

私が関わっていた時には、こういう形で行っていなかったのですが、Bチームの1区も5区も2.85キロ走って、中の2区から4区が2.4キロで走っていたという状況がございました。

諏方学校教育課長

野球は6校出場したということなのですが、合同チームもあり、決勝戦は1位、2位になりますけど、6チームしかないのでもシードのチームが負けても3位になってしまうということで、配慮的なところで3位を置かなかったということでありました。申し訳ございませんでした。

山口指導係長

バスケットボールの優秀選手は専門部が独自に個人的な励み、教育的な励みというところで、優勝、準優勝、3位のチームから出すという、各チームで活躍した選手の努力を称えとともに、競技の普及・振興ということを出しているところかと思います。

粕谷教育長

かなり前になりますけど、私の頃は、エントリーした全チームの優秀選手がありました。大体キャプテンが選ばれていましたけど、そういうことも以前はありました。

諏方学校教育課長

バスケットボールは前から、そのような形でした。専門部の思いがあるのかと思います。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、これより、非公開審議に入ります。

議案第1号 令和7年度君津市一般会計補正予算（第6号）のうち教育委員会関係予算に関する意見について

田淵教育部次長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

議案第2号 君津市教育支援センター設置条例の一部を改正する条例の制定について

議案第3号 君津市教育支援センターの敷地の変更について

諏方学校教育課長の一括説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

粕谷教育長

本日の議案はすべて終了いたしました。その他、委員の皆さん又は事務局から何かございますか。

岡本教育総務課副課長

令和7年度第2回教育長・教育委員研修会の開催について、報告させていただきます。

千葉県市町村教育委員会連絡協議会長より、令和8年1月30日（金）に研修会開催するとのお知らせがございました。場所は、浦安市文化会館となります。当日は、「浦安中学校分教室・UMI（学びの多様化学校）」、「浦安市中央図書館ファブスペース」の視察や「不登校対策等について」を演題として研修を予定しているとのことです。なお、出席については、市でとりまとめて回答いたします。出席いただける場合は、1月17日（月）までに、岡本までご連絡をお願いいたします。

以上、報告いたします。

粕谷教育長

他に無ければ、以上をもちまして令和7年第11回君津市教育委員会会議を閉会いたします。  
お疲れ様でした。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証するため署名する。

令和7年12月23日

君津市教育委員会教育長 粕谷 哲也